

玉川福祉作業所

〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-7-2
TEL.03-3707-0498 FAX.03-3707-7589
玉川福祉作業所 等々力分場
〒158-0082 東京都世田谷区等々力2-13-4
TEL.03-5707-1330 FAX.5707-1332



自分が選んで自分で決める
私らしい生活づくり

smile is best

ホームページもご覧ください
<http://www.oomishima.jp/>

おもなぎょうじよいてい ねん しもはんき
主な行事予定 2022年下半年

がつまいきんようび べつひがえ りょうこう
10月毎金曜日 グループ別日帰り旅行

れいわ ねん がつ にち すい
令和5年1月11日(水)

10月1日に「たまがわスカイランタン&ミニ花火フェスティバル」に出店参加しました。ミニ花火と言えどもコロナによる中止で多摩川に花火が上がるのは3年ぶりです。私は、いまでもこそ埼玉に暮らしていますが玉川生まれで多摩川の花火大会を見て育ってきたので、久しぶりの花火打ち上げに感慨もひとしおでした。 M



ほうこく
にやりほっと報告(*^^*)



さらさらの髪が自慢のKさんは作業帽をかぶるのが苦手です。手先が器用でいろんな作業に挑戦してもらいたいけど帽子をかぶらなくてもできる作業にしか

参加できません。ある時、職員がKさんとの会話の中で

彼女が映画「アラジン」に出てくる悪の魔法使いジャ

ファーの大ファンでジャファーのTシャツが欲しいという

願いを知りました。マイナーキャラなのでお店では

売っていませんでしたが、一緒にネットで探しだし、手

に入れられ大喜びのKさんでした。そんな様子を見て、担当職員がジャファーの帽子なら作業帽のかわり

に、かぶれるかもしれないと考えました。でも、帽子はどこに売っているのかわかりません。ネットにも

出てきません。諦めかけた時、Kさんのお母さんが裁縫が得意ということを知り相談すると、お手製の素敵な

魔法使いの帽子を作ってくれました。今では中央にルビーの輝く帽子をかぶり、笑顔で検査

コップの折りの作業に従事するKさんです。



“Withコロナ”の時代、様々な働き方を形にしていこうと、在宅ワークに取り組んでいるIさんのお話です。在宅ワークは作業の始まりと終わりに電話連絡をします。電話に慣れていなかったIさんなので最初は作業所から電話をしていました。次第に電話で名前を名乗れるようになり、「今日はゴミ捨てに行きました」など電話口の話題も豊富になっ

ていきました。そこで次は自分から電話をかける練習をしました。今までも自分の携帯は持っていたものの、Iさん本人から電話をかけることはほとんど

ありませんでした。けれど今回の練習を機に数日と経たず、あっという間に携帯を使いこなすことができるようになったのです！

通勤途中でなにか困った時に自分から電話をかけるという連絡手段もでき、ご家族も大喜びです。在宅

ワークが思わぬ成長に繋がります、Iさんも自信がついたようです。もちろん

作業成果もバッチリなIさんです。

電話連絡をします。電話に慣れていなかったIさん

なので最初は作業所から電話をしていました。次第に電話で名前を名乗れるようになり、「今日はゴミ捨てに行きました」など電話口の話題も豊富になっ

ていきました。そこで次は自分から電話をかける練習をしました。今までも自分の携帯は持っていたものの、Iさん本人から電話をかけることはほとんど

ありませんでした。けれど今回の練習を機に数日と経たず、あっという間に携帯を使いこなすことができるようになったのです！

通勤途中でなにか困った時に自分から電話をかけるという連絡手段もでき、ご家族も大喜びです。在宅

ワークが思わぬ成長に繋がります、Iさんも自信がついたようです。もちろん

作業成果もバッチリなIさんです。



このロゴマークは「大」の字と3つの丸の島を配置し大三島をイメージしました。青は空・清流 赤はぬくもり 緑は安心やすらぎ 黄は希望を表しています

主な記事：

表現の力 Smile is best !	1
本園だより	2
令和4年入所式	2
町会連携と 防災訓練	2
irodoriプロジェクト進行中	3
分場だより	3
行事予定	4
にやりほっと 報告	4

Oomishimaikutokukai

広報 たまがわ

発行元：世田谷区立玉川福祉作業所

ひょうげん ちから
表現の力

しせつちょう はしもとむつこ
施設長 橋本睦子

世界精神保健デーの10月10日、世界各地で様々な催しものが行われました。今年のテーマは「つながる、どこでも、だれにでも」。

東京では「マラー/サド」（フランス革命下の精神病院での出来事）の公演があり観劇しました。コロナのためイタリアの劇団は映像で参加

し、舞台では精神疾患を抱えた当事者が演じています。映像と舞台のコラボレーション。「私たちは奴隷じゃない・・・病はだんだん良くなってい

きます・・・完全な自由がほしい・・・」最後のイタリア語での合唱は、圧巻で鳥肌立ちました。演者の一人が、

「患者を演じることに始めは抵抗があったが、少しずつ癒され自信がついた」と発言しました。

表現の力は本当に大きいと思います。作業所でもirodoriでたくさんの表現のパワーが生まれています。

表現の力は本当に大きいと思います。作業所でもirodoriでたくさんの表現のパワーが生まれています。

『Smile is best !』

障害者支援局副局長の竹中毅です。等々力分場に務めて半年です。利用者の皆さんと信頼関係を築くために、日々を大切にしています。

一人ひとりに合ったコミュニケーションを少しずつ覚え

ました。今では一緒に笑うことが増えました！笑顔は「そのひとらしさ」があふれ出る瞬間です。

これからも「笑顔の交流」を紡いでいきます。よろしくお願

いいたします。



ほんえん 本園だより ぱんちょマンライブ



9月、施設祭りに代わって行われた「玉福LIVE LIVE」。
ステージやスポットライトをレンタルし本格的なライブ会場が作業室に出現しました。メインアーティストのぱんちょマンの前座を務めるのは玉福クリエイターの面々です。ダンス・ライブイラスト・朗読・歌など独自のパフォーマンスを発表し皆をわかせました。場が盛り上がったところでぱんちょマンが登場。
アニメソングから昭和歌謡、利用者の名前を替え歌に乗せて歌ったりと、プロのステージに、楽しさも爆発。
おおいに盛り上がりました。みんなのリクエストで実現した、お祭り屋台の給食メニューに、おなかも満腹で満ち足りた1日でした。



れいわ わんにゅうしょしき 令和4年入所式

今年度は玉川本園に2名、等々力分場に2名の新規利用者をお迎えしました。コロナで会場は本園利用者のみの参列でしたが、分場利用者はZOOMによる、オンラインで参加しました。



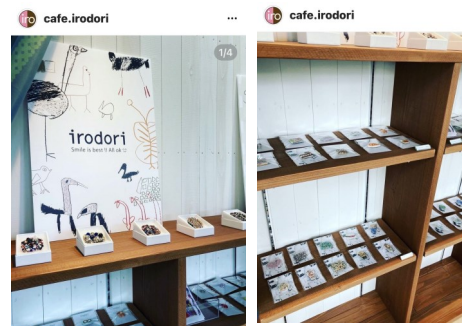
ちやうかいれんけい ほうさいくんれん 町会連携と防災訓練



町会と区役所と消防署による防災訓練に参加しました。玉川本園の目の前に出来た土嚢ステーションから実際に土嚢を運び出し、積み上げる訓練です。実演は本格的で緊張感がありました。一人の力ではどうにもなりません。有事の際にはみんなが力を合わせ協力することの大切さを実感しました。



しんこうちゅう irodoriプロジェクト進行中



7月12日、大三島育徳会が世田谷区より委託を受け「かふえいろどり」を鎌田区民センターにオープンしました。
「かふえいろどり」では、就労を目指す障害者の訓練事業を行っていて、障害のある方も高齢者も子育て世代にも「気軽に立ち寄れ、ゆったり過ごせる」をコンセプトにしています。
おいしいメニューと窓ガラスの向こうに見える樹々の緑。こだわりの椅子とテーブルはカリモクです。
玉福irodoriも運営母体を同じくする、きょうだい事業所として、かふえ内に商品を置いてもらえることになりました。お近くにお越しの際は、是非おたちよりください。

ぶんじょう たの かい 分場だより お楽しみ会

等々力ぶんじょう 等々力分場お楽しみ会は、みんなでアート作品の制作に取り組みました。ライブペインティングで思い思いに描いた作品と、好きなパーツをつけて作ったトリを合わせて大きな作品が出来上がりました。また、ごっちくんによるジャグリングショーでは、お皿やボール、帽子など道具を巧みに操るショーにびっくり！さらに机が宙に舞うパフォーマンスもあり言葉もでない私たち…どうなってるのか？と皆さん興味津々でした。その後はみんなのパフォーマンスショー！ダンスやモノマネ、趣味を発表したりと出演者の皆さんのおかげで盛り上がりしました。昼食は皆さんの大好物ばかり！たこ焼きに焼きそば…デザートまで超豪華な屋台メニューでお祭り気分満載でした。午後は残念ながら雨天のため予定変更となりましたが、近くのケーキ屋さんへ行き、各々ケーキを選んでテイクアウト！美味しいケーキに笑顔炸裂です。
あっという間の一日でしたが、楽しく笑い合いながら過ごしました。

